

参考資料

来日留学生数の推移（2006 年～ 2015 年）

年	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
インドネシア	1,553	1,596	1,791	1,996	2,190	2,162	2,276	2,787	3,188	3,600
中国	74,292	71,277	72,766	79,082	86,173	87,533	86,324	97,875	94,399	94,111
ベトナム	2,119	2,582	2,873	3,199	3,597	4,033	4,373	13,799	26,439	38,882
韓国	15,974	17,274	18,862	19,605	20,202	17,640	16,651	17,283	15,777	15,279
留学生総数	105,643	105,614	110,270	118,839	127,623	163,697	161,848	168,145	184,155	208,379

日本学生支援機構（JASSO）「外国人留学生在籍状況調査」から
※留学生総数には 2011 年から日本語教育機関の在籍者も含まれています。

海外の日本語学習者数

順位	国・地域名	2009 年学習者数	2012 年学習者数	増減率（％）
1	中国	827,171	1,046,490	26.5
2	インドネシア	716,353	872,406	21.8
3	韓国	964,014	840,187	▲ 12.8
4	オーストラリア	275,710	296,672	7.6
5	台湾	247,641	232,967	▲ 5.9
6	米国	141,244	155,939	10.4
7	タイ	78,802	129,616	64.5
8	ベトナム	44,272	46,762	5.6
9	マレーシア	22,856	33,077	44.7
10	フィリピン	22,362	32,418	45.0

国際交流基金「海外日本語教育機関調査結果」から

一般社団法人国際人流振興協会 について

- 設 立 2014 年
- 事務局所在地 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-5-15 ストークメイジュ203
TEL：03-6455-5474 FAX：03-6455-5387 URL：http://www.ipesa.org/

- 主な活動
- 2016 年 7 月 24 日 「ミャンマージョブフェア 2016」（後援）
主催／株式会社アルバイトタイムス 後援／ミャンマー連邦共和国大使館
- 2016 年 5 月 28・29 日 「2016 年春（第 1 回）日本留学・就職フェア in Seoul」（主催）
共催／社団法人韓日協会 後援／韓国日本学会、JASSO、独立行政法人国際交流基金ソウル日本文化センター
- 2016 年 5 月 14 日 「外国人留学生就職説明会」（主催）
共催／一般財団法人日本教育基盤財団、株式会社アルバイトタイムス、株式会社オリジネーター
- 2016 年 2 月 21 日 「ミャンマージョブフェア 2016」（後援）
主催／株式会社アルバイトタイムス 後援／ミャンマー連邦共和国大使館
- 2016 年 1 月 22 日 「第 2 回外国人留学生・採用促進セミナー」（協力）
主催／一般財団法人日本教育基盤財団
- 2015 年 11 月 11・12 日 「ダルマプルサダ大学（ジャカルタ）、パジャジャラン大学（バンドン）学内説明会」（主催）
共催／株式会社リードガイダンス



PERSADA（インドネシア元日本留学生協会）創立53周年記念
ダルマプルサダ大学創立30周年記念

「日本の窓口・日本留学案内2017」
インドネシア語版 刊行のご案内

媒体概要

- 媒体名 PERSADA（インドネシア元日本留学生協会）創立53周年記念／
ダルマプルサダ大学創立30周年記念
インドネシア語版「日本の窓口・日本留学案内2017」
- 企画編集・出版・配布 PERSADA（インドネシア元日本留学生協会）、ダルマプルサダ大学（インドネシア）
- 共同企画・編集・印刷 一般社団法人国際人流振興協会（日本）
- 制作・営業 学校総合企画、株式会社日本ドリコム、株式会社リードガイダンス、
株式会社オリジネーター、専門人材支援株式会社 ほか
- 後援・推薦・協力・協賛 大使館、両国関係機関
- 発行時期 2016年11月下旬（予定）
- 発行部数 10,000部

刊行趣旨

■ 日本とインドネシアは 2018 年に国交樹立 60 周年を迎えます。近年はインドネシア経済の急速な発展により日系企業の進出がすすむなど、経済交流はいつそうの拡大を続けています。そして、両国の交流において特筆すべきは日本語学習者の数が世界でも飛び抜けて多いことです。2012 年の国際交流基金の最新データによれば、海外の日本語学習者が最も多いのは中国の 1,046,490 人ですが、それに次ぐのがインドネシアの 872,406 人です。インドネシアは 2009 年の前回調査から 21,8%も増加しており、アニメや音楽などをはじめとする日本文化の定着や日系企業の現地での雇用拡大を考えれば、今後もさらに日本語学習者が増えることが見込まれます。しかし一方で、インドネシアから日本への留学生数はわずか 3,600 人、国・地域別では第 8 位にとどまっています（2015 年）。一般社団法人国際人流振興協会では、インドネシアにおける日本語教育の拠点である PERSADA（インドネシア元日本留学生協会）、およびダルマプルサダ大学と交流を重ねながらその背景を探ってまいりましたが、現地において日本留学に関する情報が総じて少ないことが最大の理由であると考え、このたび共同企画・編集の形でインドネシア語版「日本の窓口・日本留学案内 2017」を制作することとなりました。日本留学の予備軍ともいえる現地日本語学習者に正確な留学情報を提供することで、インドネシアからの留学生増加に大いに寄与するものと期待しております。

